

# 令和8年度 第1回学校運営協議会

令和8年6月4日(木)  
11:30~12:15  
於 会議室

- 1 開会の言葉  
(参加者) 地域代表4名、保護者代表3名、学校代表5名
- 2 校長挨拶
  - ・ 学校運営協議会委員の委嘱  
校長より委嘱状配付
  - ・ 新1年生19名が入学し、通常級が6学級、特別支援級が3学級、全校児童143名となった。
  - ・ 学校と教師の業務の3分類についての説明及びご理解、ご協力をお願いした。
  - ・ 令和9年度より、教職員が子どもたちに向き合う時間を確保するため、修学旅行費用については業者が直接取り扱うことを伝えた。
  - ・ タブレット端末が新しくなったため、今後生成AIの活用についても研修を積んでいく必要がある。
  - ・ 本年度より、学校用スマートフォンが1台支給されたので、学校行事や水泳の授業などで有効に活用していきたい。
  - ・ 学校運営協議会委員の自己紹介
- 3 会長、副会長の選出  
(会長) 服部 良夫 民生児童委員  
(副会長) 加藤 富美 令和7年度PTA会長
- 4 協議事項
  - (1) 本年度の学校運営基本方針について(校長)
    - ※ 生成AIで作成した学校運営基本方針を提示
    - ① 教育活動について(教務)
      - ・ 昨年度から「いしきこの振り返り」を考案し、振り返りに力を入れている。授業の最後に本時の学習と自分を見つめ直す振り返りの時間を取ることで、子どもたちの自信や成長に繋がっている。
      - ・ 今年度は、子どもたちがどのような学習をどのように行っていけばよいかを分かりやすく示した「家庭学習のすすめ」を作成した。各学年の発達段階に応じた指導を行い、子どもたちが主体的に取り組める家庭学習を目指す。
      - ・ 学校生活では、挨拶、清掃、時間を守ることなど生活の基本を徹底している。また、安心で安全な学校に向けて、温かい学級づくりと居場所づくりに努めている。
    - ② 施設・設備について(校務)
      - ・ 学校施設整備にかかる費用が高額なので、なかなか要望が通らない中、昨年度は後援会費でセンサーライトをつけていただくなど、大変助かった。本年度も、ぜひご支援をいただくと有り難い。
    - ③ 学校評価計画について(教頭)
      - ・ 7月と12月に学校評価アンケートを実施し、7月の結果は第2回、12月の結果は第3回の学校運営協議会で共有する予定である。
    - ④ 学校サポーターについて(教頭)
      - ・ Formsを活用して募集を行っていることや、本年度の学校サポーターの依頼内容を確認した。
  - (2) 質疑応答
    - ・ タブレット端末が新しくなり、ウィルス対策などはどうなっているのか。また、Chat GPTなどの検索の危険性についての対応はどうなっているのか。  
→ 稲沢市として対策している。児童が危険なワード検索をした場合は、誰が、いつ、どんな検索をしたのか教育委員会から連絡が入るようになっている。
  - (3) その他
    - ① 学校運営協議会の活動計画について
    - ② 年間行事計画について
- 5 本年度の学校課題の意見交換
  - ・ 学校現場でも、働き方改革のため電話がつながる時間が短くなっているため、留守番電話機能があるとよい。  
→ 留守番電話機能については、昨年度までに引き続き要望していきたい。
  - ・ 稲沢ふるさとガイドをぜひ活用してもらいたい。
- 6 閉会の言葉